

キャベツ品種「夏さやか」

本県のキャベツ品種の主流である「Y R青春」及び「Y R青春2号」は、8～9月どり作型では小玉の割合が多く、裂球しやすく栽培しにくいという問題がある。

新品种「夏さやか」は、8～9月どり作型で、小玉の発生が少なく裂球もしにくいことから収量が高く、品質も良好である。

表1 「夏さやか」の生育（平成10年）

播種期	品種名	収穫期		調整重		球高 (cm)	球径		心径 (mm)	心長 (mm)
		平均 (月日)	C.V. (%)	平均 (g)	C.V. (%)		平均 (cm)	C.V. (%)		
5/15	夏さやか	8/13	30.8	1,344	14.1	13.7	17.9	4.5	28	63
	Y R青春	8/14	28.6	1,129	25.1	11.9	16.7	6.1	27	61
6/15	夏さやか	9/22	7.2	1,120	16.8	11.4	17.7	6.6	28	58
	Y R青春	9/20	20.3	1,320	17.9	11.8	19.0	4.9	29	73

[夏さやか]の収穫期は、「Y R青春」並からやや遅れる傾向にある。

表2 「夏さやか」の品質及び収量（平成10年）

播種期	品種名	球緊度 ¹⁾	球形比 ²⁾	すす症	腐敗球	小玉球	可販収量
				割合 (%)	割合 ³⁾ (%)	割合 ⁴⁾ (%)	(kg/10a)
5/15	夏さやか	0.59	0.77	13	6	0	6,301
	Y R青春	0.65	0.71	0	0	7	4,797
6/15	夏さやか	0.60	0.64	0	0	5	5,911
	Y R青春	0.59	0.62	6	0	15	4,350

1) 球重÷球体積

2) 球高÷球径

3) 株腐ぐされによる腐敗

4) 700g以下の株割合

「夏さやか」は「Y R青春」に比べ小玉球割合が低く、可販収量も高い。

表3 裂球の割合

品種名	収穫期	裂球株率(%)			
		9/20	9/25	9/30	10/5
夏さやか	9/22	0	0	0	0
Y R青春	9/20	0	10	50	65
Y R青春2号	9/17	0	25	65	70

「夏さやか」は「Y R青春」「Y R青春2号」に比べ、裂球しにくい。



写真1 「夏さやか」